

## 第2回 スモークフリーシティをめざして(全4回)

吹田市では3つの柱に基づき、「スモークフリーシティ(たばこの煙のないまち)・すいた」の実現に向けた取組を進めています。今回はその一つの機運醸成(市民や事業者へのスモークフリーの情報発信)の取組を紹介します。

当院でも、令和4年度の禁煙週間中(5月31日から6月6日)にはスモークフリーキャラバンブースを設置し、来院される多くの方に周知活動を行いました。

### スモークフリー実現のための3つの柱

#### ①機運醸成

市民、事業者の皆さまと共にスモークフリーの取組を盛り上げます!



#### ②禁煙支援の充実

禁煙相談や治療費の助成で支援します!禁煙に関心がない人にも、様々な機会を活用し、禁煙についての情報を発信します。



#### ③子供への教育

「今」も「将来」も子供にたばこを吸わせないよう、正しい知識を伝えます!



### ①機運醸成の取組紹介 市内で様々な周知活動を行っています!ご存知のものはありますか?

吹田市が主体となりスモークフリーに係る取組を進めており、当院は、吹田市の取組に賛同し、周知活動の一環としてスモークフリーキャラバンブースの設置を行いました。



数字の2が白鳥(スワン)の形に見えることから、毎月22日は**吸わんの日**とし、啓発を強化しています

毎月22日は**吸わんの日**

スモークフリー**キャラバン**

市内施設に一定期間啓発物を展示して回っています

すいたん @suitan1015 - 4分  
今日は11月22日いい夫婦の日。しかも22日だから「吸わんの日」でもあるんだよ〜!

パートナーと永く健康でいるためにも、たばこについて考えてくれると嬉しいな☆(\*'v')

city.suita.osaka.jp/home/soshiki/d...

#スモークフリー #吸わんの日 #すいたん

SNS発信



市内事業者との**連携**

平素より市立吹田市民病院だよりをご愛読いただきありがとうございます。ご意見がございましたら市立吹田市民病院までご連絡ください。

●編集・発行 市立吹田市民病院 広報委員会

# 吹田市民病院 だより No.82



〒564-8567 吹田市岸部新町5番7号  
TEL (06)6387-3311  
FAX (06)6380-5825  
メール shomu@mhp.suita.osaka.jp  
ホームページ  
https://www.suitamhp.osaka.jp



## 外科における 下部消化管治療について



当院外科では、日本外科学会、日本消化器外科学会、日本呼吸器外科学会、日本乳がん学会、日本小児外科学会の専門医・指導医が揃っており、各学会の修練施設として認定されています。

今号では下部消化管の外科的治療の特色について紹介させていただきます。



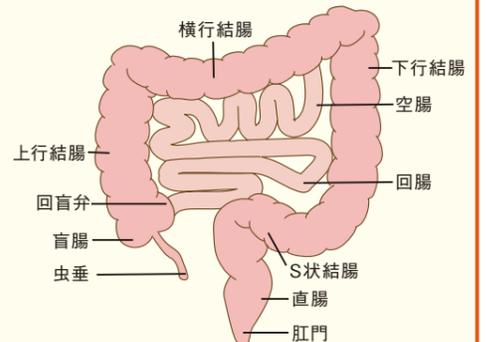
← **こちらから  
外科ホームページを  
ご覧いただけます**

下部消化管とは、小腸及び大腸に分けられます。

小腸は、空腸と回腸に分けられ、大腸はその部位によって虫垂・盲腸・上行結腸・横行結腸・下行結腸・S状結腸・直腸S状部・上部直腸・下部直腸・肛門管に分かれます。

当院では、下部消化管のがんに対して、腹腔鏡を使用した低侵襲手術を優先して行っています。加えて、胆石・そけいヘルニア・直腸脱などの良性疾患についても可能な限り低侵襲治療を心掛けております。

また、消化管穿孔など腹部救急疾患も可能な限り腹腔鏡で行っております。



外科(部長)  
ひろせ はじめ  
**廣瀬 創**

- ・日本外科学会認定医
- ・日本外科学会外科専門医
- ・日本外科学会指導医
- ・日本消化器外科学会消化器外科専門医 ほか

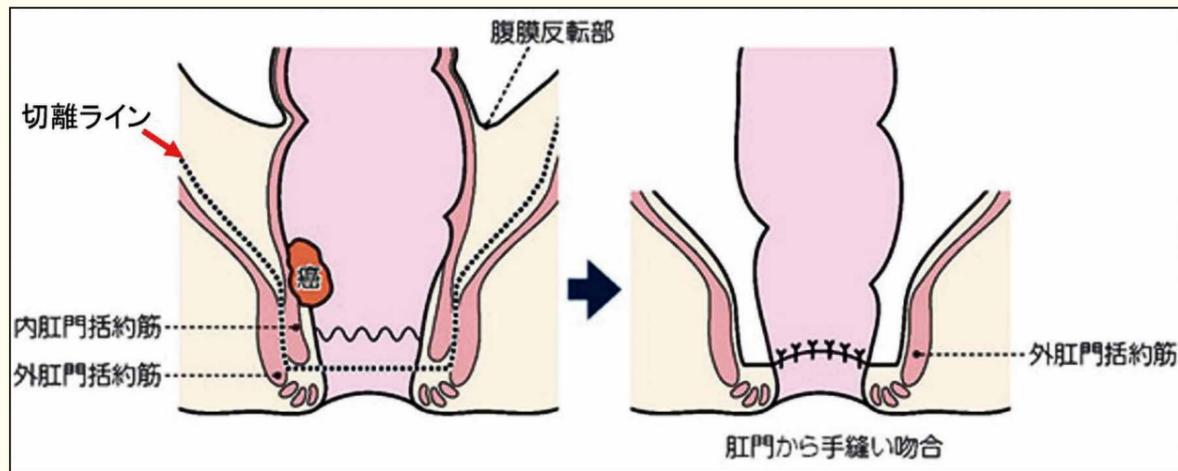
### 当院のがん診療について

当院は大阪府より、5大がん(肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん)すべてを診療する「大阪府がん診療拠点病院」として指定されています。これからも、安心して受診していただけるよう、がん医療の一層の充実を図り良質で安全な医療の提供に努めてまいります。



## 肛門温存へのこだわり

特に肛門に非常に近い直腸がんには、「究極の肛門温存手術」といわれる括約筋間直腸切除術（ISR）や、必要に応じて経肛門的直腸間膜切除術（TaTME）を併用して、可能な限りの肛門温存と根治度確保の両立を行っています。さらに、進行度に応じて術前化学（放射線）療法なども併用しております。



2014年度版 大腸癌治療ガイドラインより引用、一部改変

## 高度進行がんへの集学的治療

集学的治療とは、手術・化学療法・放射線照射・免疫療法などを組み合わせる治療です。

高度進行大腸がんに対しては、腹腔鏡による完全治癒切除（R0切除）にこだわり、切除困難が予測される症状に対しては、術前の抗がん剤治療や放射線治療を併用してがんを縮小させ、確実な根治切除と可能な限りの臓器温存を目指しています。



## その他の外科治療について

外科では、一般外科・消化器外科・呼吸器外科・乳腺外科・小児外科および消化器がん・肺がん・乳がんの専門家がおり、技術レベルの維持に必要な一定の手術実績を有しており、科学的根拠に基づいた標準的治療を実践しております。

今回紹介させていただきました治療の他にも、当院ホームページにて様々な治療を紹介しておりますので、ぜひご覧ください。



消化器外科  
ホームページ



呼吸器外科  
ホームページ



乳腺外科  
ホームページ



小児外科  
ホームページ



## かかりつけ医検索システムを導入しました

[https://app.medigle.jp/suita\\_hospital](https://app.medigle.jp/suita_hospital)



ホームページよりアクセスしていただき、当院の登録医療機関を気軽に検索していただけます。ぜひかかりつけ医をお持ちでない患者さまは、ご活用ください。



← コチラから かかりつけ医検索システムをご利用いただけます。

## かかりつけ医をご紹介します

当院は地域医療支援病院として地域の病院や診療所との機能分担を推進しています。また、急性期病院として専門的な医療を提供する機能を担っており、症状が安定した患者さまには地域のかかりつけ医をご紹介します。

かかりつけ医をお持ちでない患者さまは、お気軽に患者支援センターまでお越しください。



地方独立行政法人  
市立吹田市民病院  
SUITA MUNICIPAL HOSPITAL

大阪府がん診療拠点病院/日本がん診療連携拠点病院  
地域医療支援病院/今後臨床研修評価機関認定病院

## 覚えておきたい「がん」のこと

### 第2回 ～胃がんについて～



#### 胃がんとは？

胃がんは、胃壁の内側にある粘膜に発生します。胃壁は、内側から粘膜、粘膜下層、固有筋層、漿膜（しょうまく）の4つの層から成り立っており、内側の粘膜から徐々に外側に向かって、がんが広がっていきます。がんの進行が粘膜または粘膜下層まで到達している場合は「早期胃がん」といい、固有筋層、漿膜（しょうまく）まで到達している場合は、「進行胃がん」といいます。また、「早期胃がん」がステージⅠ、「進行胃がん」になると到達深度によってステージⅡからⅣに分類されます。

#### 胃がんのり患率と死亡数

胃がんにより年間で男性は27,771人、女性は14,548人の方が亡くなっています。また、男性は9人に1人、女性は19人に1人の方が一生のうちに胃がんと診断されています。

胃がんはかつて日本人のがんを原因とする死亡数の第1位でしたが、最近では治療方法の向上やピロリ除菌により胃がん発生が減少していることもあり、第3位となっています。

#### 胃がん治療について

胃がんの治療方法は、がんの進行状況（ステージⅠ期からⅣ期）により大きく3つに分かれます。ステージⅠの場合、胃カメラで消化管内腔から粘膜層を含めた粘膜下層までを剥離し、腫瘍を切除するという治療法を行います。ステージⅡ及びステージⅢの場合、手術による胃切除とともに周囲リンパ節摘出が必要とされます。さらに摘出標本よりがんの状態を精査し、抗がん剤などの薬物療法が追加となる場合があります。ステージⅣの場合、基本的には抗がん剤を中心とした薬物療法と、症状を和らげる緩和ケアを中心とした対症療法の治療となります。

出典・厚生労働省 令和2年(2020) 人口動態統計(確定数)の概況 [https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei20/dl/11\\_h7.pdf](https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei20/dl/11_h7.pdf)  
・国立がん研究センター がん情報サービス 最新がん統計 [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/stat/summary.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html)  
・日本医師会ホームページ 胃がんのり患率と死亡数 <https://www.med.or.jp/forest/gankenshin/type/stomach/what/>